SDGs宣言書

2023年12月13日



株式会社阿北キャンバス 代表取締役 鉄谷 裕生

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、 持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	労働時間の 是正	過重労働、長時間労働、 サービス残業に関して、 社員全員の共通課題と 認識します。発生防止に むけて様々な取組みを 行い、PDCAを回しながら 適切な労働時間管理を 推進します。	① 裁断機の導入で、自動化を図り、生産性を 上げて労働時間を削減	3 すべての人に
			② 毎週1回ノー残業デーを実施	8 维尼州小6
環境	ゴミ・廃棄物 削減	未来の地球環境を守るため、 自社で排出する廃棄物の 削減やリサイクル等の活動に 努めます。	① (1)廃棄物排出量の削減、リユース・ リサイクルの推進 (2)ペーパーレス化の推進	8 能変がいる 11 (本数付きれる まちている
			② (1)生地の端材を用いて商品化 (カバン、エコバック等)年間20件 (2)文書の電子化削減率30% (2022年比)	9 産業と技術差新の 12 つぐる責任 つかう責任 こから責任
環境・ 経済	環境配慮型 サービス・製品の 提供	持続可能な社会の実現の ため、環境配慮型製品・ サービスの提供を推進します。	① 製品・サービスの環境に配慮した企画開発・ 設計基準の設定	9 産業と技術運転の 13 気候変動に 3 気候変動に 3 気候変動に 3 気候変動に 3 気候のな対策を
			② 省エネ効果が期待できる日除け (ロールオーニング)を毎年50件提案	12 つぐる 単位 つから 単位 しから 単位 しから 単位 しから 単位 しから 単位 しから 単位 しから しゅう
環境・ 社会・ 経済	災害・事故・ 事業リスクの 未然防止	災害や事故等の有事に おいても、事業を復旧・ 継続するため、対応し得る 万全の準備を行います。	① 防災訓練の実施	9 産業と技術革動の 基盤をつびるう
			② 毎年1回、地域防災訓練に参加 自社の防災訓練を実施	11 (1.3 Mayo b. 5 m. 5

SUSTAINABLE GOALS





























SDGsとは

持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals)とは, 2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発 のための2030アジェンダ」に記載された,2030年までに持続可能でよりよい 世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球 上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。

